

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 1 - 16
要綱上の事業名称	(3)住民合意形成促進事業
細要素事業名	平成 2 5 年度防災集団移転促進事業住宅建築相談会
全体事業費	7, 8 0 0 千円
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>これまで、防災集団移転促進事業申込者を対象に懇談会等を開催し、各団地計画案が確定し、平成 2 5 年度に造成が完了する。昨年度、住宅建築相談会を開催し、住宅建設プランや第三者からのアドバイス、専門家によるセカンドオピニオンを実施した。前回実施した際に、まだ住宅プランがまとまってないので、造成完了・引き渡しが近くなった際に、再度開催してほしいとの要望あった。</p> <p>今回、住宅プランがまとまりつつある方や前回参加できなかった事をうけ、平成 2 5 年度住宅建築相談会を実施する。また、前は住民の住宅プランがまだまとまっておらず、主に相談業務のみであった。今回の相談会は相談の手引きや相談員による図面の作成なども取り入れて実施する。</p> <p>実施日：平成 2 5 年 7 月～1 0 月 相談員：一級建築士</p> <p><b>【事業期間】</b> 平成 2 4 年度～平成 2 5 年度</p> <p><b>【事業計画概要】</b> 相談会実施業務委託</p> <p><b>【事業費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 2 4 年度 平成 2 5 年 1 月～2 月（実施済み） ★D 2 3 - 1 - 1 0 1, 8 0 0 千円</li> <li>・平成 2 5 年度 平成 2 5 年 7 月、1 0 月（今回申請） 6, 0 0 0 千円</li> </ul> <p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <p>事業番号と事業名 D 2 3 - 1 防災集団移転促進事業</p> <p>基幹事業との関連性</p> <p>基幹事業により造成された敷地において住宅建設が行われることが集団移転の成果であることから、住宅建設の促進に向けて、当相談会を実施し、住民の不安や疑問点の解消を図るものである。</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 1 - 17										
要綱上の事業名称	(38)復興イベント開催事業										
細要素事業名	平成 2 5 年度新地町観光・復興 P R 事業										
全体事業費	7, 5 0 0 千円										
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>東日本大震災の津波により、当町の観光資源である釣師浜海水浴場や新地町海釣り公園が失われたことにより、釣師浜海水浴場をメイン会場に、毎年 8 月上旬に行われていた夏のイベント「遊海しんち」の開催も断念せざる状態になった。また、近辺は災害危険区域の指定をしており、被災者である住民は防災集団移転促進事業等によりそれぞれ再建を予定しており、離ればなれになるため、地域コミュニティに関しても大きな被害を受けている。</p> <p>そのような中で、8 月上旬に復興まちづくりイベントを町総合運動公園で開催する。本事業の運営は、商工会青年部に委託し、運営・設営、復興花火の打上げや観光復興等に向け実施し、町民が心ひとつに復興と明るい未来に向かって笑顔で歩み出す場を提供し、失われたつある地域コミュニティの回復や観光資源の復興・P R につなげていくものである。</p> <p><b>【事業期間】</b></p> <p>平成 2 5 年度～ 2 7 年度</p> <p><b>【事業計画概要】</b></p> <p>新地町観光・復興 P R 事業 平成 2 5 ～ 2 7 年度開催</p> <p><b>【事業費】</b></p> <table border="1"> <tr> <td>平成 2 5 年度</td> <td>1, 5 0 0 千円</td> <td>(今回申請)</td> </tr> <tr> <td>(委託費) 平成 2 6 年度</td> <td>3, 0 0 0 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成 2 7 年度</td> <td>3, 0 0 0 千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>(※平成 2 6 年度以降は、イベントの規模を拡大実施予定のため、事業費を 3, 0 0 0 千円としている。)</p> <p><b>【基幹事業】</b></p> <p>事業番号と事業名                      D 2 3 - 1                      防災集団移転促進事業</p> <p>基幹事業との関連性</p> <p>基幹事業の円滑な実施には、現在は仮設住宅などに分散居住している移転者の地域コミュニティの回復、維持が必要であり、そこに繋がる契機の一つとして当事業を実施するものである。</p>			平成 2 5 年度	1, 5 0 0 千円	(今回申請)	(委託費) 平成 2 6 年度	3, 0 0 0 千円		平成 2 7 年度	3, 0 0 0 千円	
平成 2 5 年度	1, 5 0 0 千円	(今回申請)									
(委託費) 平成 2 6 年度	3, 0 0 0 千円										
平成 2 7 年度	3, 0 0 0 千円										

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 8
要綱上の事業名称	(8)市街地整備事業予定地区の盛土環境整備事業
細要素事業名	市街地整備事業における圧密促進盛土事業
全体事業費	40,000千円
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>新地駅周辺事業では、被災市街地復興土地区画整理事業で整備を行う計画としている。安全安心のまちづくりのためには、今次津波でも命を守れるような高さまで地盤高を確保し盛土造成工事を行う予定である。このような事業計画の中で盛り土材の確保に努めている。今回、他の公共事業等々より発生した残土（運搬距離=約3.5km 土量=約35,000m<sup>3</sup>）を受け入れ盛土による圧密促進を行い事業の早期完成に寄与したい。</p> <p><b>【事業期間】</b> 平成25年度</p> <p><b>【事業計画概要】</b> 圧密促進盛土事業（運搬、盛土転圧整正）</p> <p><b>【事業費】</b></p> <p>工事費 平成25年度 40,000千円 単価 1,140円/m<sup>3</sup></p> <p><b>【基幹事業】</b></p> <p>事業番号と事業名 D17-1 都市再生区画整理事業</p> <p>基幹事業との関連性</p> <p>基幹事業の実施に必要となる対象地の圧密促進は、一定の期間と盛土材の確保を要する性質の工事であり、他事業により盛土材が発生したこのタイミングで、基幹事業の本格着工に先立って圧密促進を予め行うことにより、将来の基幹事業の工期短縮に繋がる効果を得ることができる。</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。